

IBM Proventia Network Intrusion Prevention System (IPS)

	GX3002	GX4004 v2	GX5008	GX5008CF	GX5008SFP	GX5108	GX5108CF	GX5108SFP	GX5208C	GX5208SFP	GX6118SFP
<b>監視防衛能力</b>											
パフォーマンス	20Mbps	200Mbps	400Mbps			1.2Gbps			2.0Gbps	6Gbps *1	
遅延	< 1msec	< 150μsec	< 200μsec								
新規接続数(1秒あたり) *2 *3	3750	21,000	35,000			40,000			60,000	1,600,000	
同時接続セッション数	220,000	1,200,000			1,450,000			1,800,000	4,600,000		
オンライン・モード時 防御セグメント数	1	2				4			8		
パッシブ・モード時 監視セグメント数	1	2				8			16		
ポート・アグリゲーション機能	○(非対称ルーティング・ネットワーク、ロード・バランシング・ネットワークなどへの対応)										
Virtual IPS/Granular Policy	○(VLAN IDごと、IPアドレスレンジごと、監視ポートごと)										
VLAN ID レンジごと	○										
IPアドレスレンジごと	○										
監視ポートごと	○										
監視用インターフェイス	Copper 10/100/1000 SFPインターフェイス	2 (10/100)	4	8	4	-	8	4	-	8	-
管理用インターフェイスCopper	1 (10/100)	1 (10/100/1000)									
Reset 送信用インターフェイスCopper	1 (10/100)	専用または監視用インターフェイスから出力 (10/100/1000)									
ハイ・アベイラビリティ対応	○(非対称ルーティング・ネットワーク、ロード・バランシング・ネットワーク等への対応)										
<b>ソフトウェアのアップデート</b>											
X-Press Update	○										
Firmware Update	○										
手動アップデート	○										
自動アップデート設定	○										
<b>通知・ログ機能</b>											
イベントログ	○										
e-mail通知 *4	○										
SNMP通知	○										
統合管理システムへの通知	○										
<b>管理</b>											
集中統合管理 *5	○										
Webベースのローカル・マネジメント	○										
SNMP管理	○										
<b>対応プロトコル</b>											
監視可能プロトコル	監視可能プロトコル: <a href="http://www.iss.net/security_center/reference/help/pam?">http://www.iss.net/security_center/reference/help/pam?</a> を参照してください										
IPv6 イベント検知・防御	○ IPv6 プロトコルについては、シグネチャーの検知、防御に対応します										
<b>一般仕様</b>											
筐体サイズ	テーブル・トップ	1U 〈ラック・マウント〉		2U 〈ラック・マウント〉							
本体外寸(W×H×D)mm	225×50×205	432×44×382	430×88×520								
電圧/周波数	100-240V 50/60Hz										
電流(A)	1.5	5.0	8.4								
重量(kg)	5	11	18								
記憶装置冗長化(RAID1構成)	-										
電源冗長化	-										
システム冷却ファン冗長化	-										
バイパス機能	内蔵 外付(オプション)										
環境温度(動作時/非動作時)	5°C~40°C 0°C~70°C		10°C~35°C -20°C~70°C							10°C~40°C -20°C~70°C	
相対湿度(動作時/非動作時)	20~90% 5~95%		20~90% 20~95%								
オペレーティング・システム	Proventia OS										
MTBF	50,000時間	-	48,000時間					-	37,000時間		
安全認証基準	UL 60950-1, CAN/CSA C22.2, No. 60950-1, EN 60950-1, (CE Mark), IEC 60950-1	IEC/UL/CSA/EN 60950-1, 2nd Edition	UL 60950-1, CAN/CSA C22.2, No. 60950-1, EN 60950-1, (CE Mark), IEC 60950-1								
EMC認証基準	FCC Part 15, Class A Verification Canada ICES-003, Class A EN 55022, Class A (CE Mark) EN55024 (CE Mark) EN 61000-3-2 (CE Mark) EN 61000-3-3 (CE Mark) VCCI Class A										
環境規制	RoHS										
<b>サポート&amp;サービス</b>											
サポート&サービス内容	テクニカル・サポート、X-Press Updateの更新、Firmwareの更新、ハードウェア交換										
テクニカル・サポート内容	平日10:00~17:00(土日祝日、弊社休業日を除く)メール・サポート/電話サポート(サポート・インシデント数の上限なし)、サポート・ナレッジ・ベースの閲覧										
備考	(*1)第三者機関によるテストにおける全ての条件で6Gbps以上の帯域を維持する結果が得られました。 (*2)接続する対向の機器はリンク・スピードと全/半二重を固定設定できる機器のみをサポートいたします。 (*3)httpのレスポンスが512/バイト時の値です。データ長により変動します。 (*4)イベント通知メールの記載時刻はGMTとなります。 (*5)統合管理コンソール SiteProtector										

※この文書に含まれるすべてのパフォーマンス・データは、ある特定条件の動作環境下でのデータを標準的な値として提示しています。他の動作環境におけるパフォーマンスは異なる場合がありますので、ご使用予定の環境で事前に検証することをお勧めしております。

2010年1月改訂版

©Copyright IBM Corporation 2010  
01-10 Printed in Japan  
[ 2010-01-1BW ]